

エスペラント
文法のエキス



はじめに

言葉を使うには文法を知ることが必要ですが、エスペラントの文法は合理的に出来ていて学びやすいと思います。また文法を完全にマスターしないと使えないというものでもありません。最低限の文法を学び、とにかく読み、書き、話すということをやってみることが大事だと思います。

そういうことを念頭にこの「文法のエクス」を作ってみました。

最初の「エスペラント、きほんのき」だけでもかなりのことが表現できます。

どんどん実践してみることをお勧めします。

松木義信

★エスペラントの世界★

エスペラントはポーランドのザメンホフが1887年に発表した国際共通語です。

彼は人類は家族であるという思いを込めてこの言葉を作りました。

現在世界に約100万人のエスペランティストがいると言われています。

エスペラントはすべての民族、国家、宗教、思想に中立です。

エスペラント きほんのき

1. エスペラントの文字と発音
母音は A, I, U, E, O だけ
エスペラントにない文字 Q, W, X, Y
エスペラント独特の文字 Ĉ, Ĝ, Ĥ, Ĵ, Ŝ, Ŭ 母音に近い子音 J, Ŭ
エスペラントはすべて書かれたとおりに発音します。
アクセントはすべて単語の後ろから2番目の音節にあります。

A (アー) B (ボー) C (ツォー) Ĉ (チョー) D (ドー) E (エー) F (フォー)
G (ゴー) Ĝ (ヂョー) H (ホー) Ĥ (ホー) I (イー) J (ヨー) Ĵ (ジョー) K (コー)
L (ロー) M (モー) N (ノー) O (オー) P (ポー) R (ロー) S (ソー) Ŝ (ショー)
T (トー) U (ウー) Ŭ (ウオー) V (ヴオー) Z (ゾー)
*Ĥ はドイツ語の ch の音 (Bach バッハ)

音読してみよう。

Esperanto alportas al mi internacian amikecon.

2. 名詞 (～o)、形容詞 (～a)、副詞 (～e)

[例] espero (希望) espera (希望の) espere (希望をもって)
mateno (朝) matena (朝の) matene (朝に)

3. 動詞 ～i (原形) ～as (現在) ～is (過去) ～os (未来) ～u (命令) ～us (仮定)

[例 1] kuri (走る) 「Kuru. (走れ)
Mi kuras. (私は走る) Mi kuris. (私は走った) Mi kuros. (私は走るだろう)

{例 2} esti (～である)

Mi estas japano. 私は日本人です。

Mi estis instruisto. 私は教師でした。

Mi estos feliĉa. 私は幸せ (になる) でしょう。

Se vi venus morgaŭ, mi estus feliĉa. 明日あなたが来てくれれば、私は幸せです。
(実際は来てくれない)

- ・対格 n 複数 j

対格 (目的格) には **n** を付ける。

Mi havas floron. ……私は花を持っています。

Mi havas ruĝan floron. ……私は赤い花を持っています。

複数には **j** を付ける。

Mi havas florojn. ……私は（複数の）花を持っています。

Mi havas ruĝajn florojn. ……私は（複数の）赤い花を持っています。

4. 人称代名詞

mi (私)	ni (私たち)
vi (あなた)	vi (あなたたち)
li (彼)	} ili (彼ら、それら)
ŝi (彼女)	
ĝi (それ)	

5. 数詞

1 unu 2 du 3 tri 4 kvar 5 kvin 6 ses 7 sep 8 ok 9 naŭ 10 dek

100 cent 1,000 mil 1,000,000 (百万) miliono

12 dek du 20 dudek 2013 dumil dek tri

◇あいさつ

Saluton! (やあ、こんにちは)

Bonan matenon! (おはよう)

Bonan tagon! (こんにちは)

Bonan vesperon! (こんばんは)

Bonan nokton! (おやすみなさい)

Dankon! (ありがとう)

Pardonon! (すみません)

Ĝis revido! (さようなら)

Bonvole. (どうぞ) **Bonvolu ~i** (どうぞ~して下さい。)

Kiel vi fartas? (いかがお過ごしですか。)

Dankon, mi fartas bone. (ありがとう、元気です。)

◇Sinprezento 自己紹介 () の中を自分なりに

Mi estas (Macuki).

Mi loĝas en (Fuĉu).

Mi estas (pensiulo).

pensiulo 年金生活者

Mia hobio estas (akvarelo).

akvarelo 水彩画

文法のエキス

1. 冠詞

不定冠詞はなく、定冠詞 **la** だけがある。

- ・話の中に既に出てきた名詞には冠詞をつける。

Kie estas mia valizo? (私の旅行鞆はどこにありますか)

La valizo estas en via ĉambro. (その鞆はあなたの部屋にあります)

- ・名詞が種の全体を示す総称(・・・というもの)の場合には冠詞をつける。

La homo estas vana. (人間というものは空しいものだ)

- ・世界に唯一つだけのもの(太陽、月など)には冠詞をつける。

la suno (太陽) **la luno** (月) **la mondo** (世界)

2. 形容詞、副詞の比較級、最上級

★比較級は副詞 **pli**、最上級は副詞 **plej** を形容詞、副詞の前に入れる。

比較には接続詞 **ol** を使う。

[例] **Neĝo estas pli blanka ol papero.** (雪は紙より白い。)

Inter ĉiuj lingvoj, Esperanto estas la plej facila lingvo por lerni.

(全ての言語の中でエスペラントが一番学ぶのに易しい。)

同等比較 **tiel, kiel**

Haruo kuras tiel rapide kiel Kazuo. (ハルオはカズオと同じくらい速く走る。)

[問 1] エスペラントで言ってみよう。

(1)彼女は私よりエスペラントを上手に(**lerte**)話す(**paroli**)。

(2)猫(**kato**)は犬(**hundo**)より走るのが遅い(**malrapide**)。

(3)マサオはクラスの中で(**en la klaso**)最も賢い(**saga**)少年(**knabo**)だ。

3. 序数など

数詞に **-a** や **-e** を付けて序数詞を表す。

la tria (第3の) **unue** (最初に)

◇日付、時刻を序数詞で表す。

Hodiaŭ estas la dudek naŭa de julio. (今日は7月29日です。)

Nun estas la dekunua kaj tridek kvin. (今、11時35分です。)

★倍数は **-obl**、分数は **-on** を付けて作る。

duobla 2倍の **triobla** 3倍の **duono** 二分の一 **triono** 三分の一

du trionoj 三分の二 **tri kvaronoj** 四分の三 など

La leciono komenciĝas je la oka kaj duono. (授業は8時半に始まります。)

(4)

- {問2} (1) 自分の誕生日をエスペラントで書いて下さい。
 (2) 次の単語をエスペラントで書いて下さい。
 ①4時57分 ②5倍の ③7分の4

4. 再帰代名詞 si、一般人称 oni

- Mi skribis mian nomon. (私は自分の名前を書いた。)
 Vi skribis vian nomon. (あなたは自分の名前を書いた。)
 次の違いに注意
 ★Ŝi skribis sian nomon. (彼女は自分の名前を書いた。)
 Ŝi skribis ŝian nomon. (彼女は彼女・他の女・の名前を書いた。)

- ★Oni diras tiel. (人はそのように言っている。そんな噂がある。)
 Oni ne forgesas sian unuan impreson pri la Universala Kongreso.
 (人は世界大会についての第一印象は忘れないものだ。)

{問3} (1) () 内に単語を入れて下さい。

①私たちは自分の名前を書きました。

Ni skribis () ().

②彼は自分のノートを取りました。

Li prenis () kajeron.

(2) 次の文を訳しなさい。

Oni ŝtelis de mi monujon.

(ŝteli 盗む de mi 私から monujo 財布)

5. 動詞の不定形、分詞

★不定形は次のような場合に使う。

(1) 主語として (動詞が主語だから副詞で受ける)

Paroli estas facile. (言うは易し。)

(2) 補語や目的語として

Mi amas ridi. (私は笑うのが好きです。)

Mi komencis korespondi. (私は文通を始めました。)

(3) devi (～しなければならない) povi (～ができる) voli (～したい)
 などとともに

Mi devas legi la libron. (私はその本を読まなければならない。)

Mi povas paroli Esperante. (私はエスペラントで話せます。)

Mi volas vojaĝi eksterlanden. (私は外国旅行をしたい。)

{問 4} エスペラントに訳して下さい。

- (1) 歌うことは楽しい。 (歌う **kanti** 楽しい **gaja**)
- (2) 私の趣味はテニスです。 (趣味 **hobio** テニスをする **ludi tenison**)
- (3) 私は泳げます。 (泳ぐ **naĝi**)

★分詞

(1) -ant, -int, -ont

-ant (～している 進行形)

現在進行形 **Mi estas leganta libron.** (私は本を読んでいます。)

実際はこの形はあまり使わない。現在形で言う。

Mi legas libron. または **Mi nun legas libron.** (私は今本を読んでいる。)

いろいろな使い方

- ・形容詞として **dormi** (眠る) → **dormanta leono** (眠っているライオン)
- ・副詞として **vidi** (見る) → **Ne manĝu vidante televidon.**
(テレビを見ながら食べてはいけません。)
- ・名詞 **-anto** (～する人) **lerni** (学ぶ) → **lernanto** (学ぶ人、学生)

(2) -at, -it, -ot

-at (～された 受け身)

Mi estas invitata. (私は招待されています。)

La letero estas skribita de Kazuo. (その手紙はカズオによって書かれた。)

～によって……行為者の場合は **de** を使う。道具の場合は **per** を使う。

(鉛筆で書かれたは **per kraĵono**)

[問 5] (1) **helpi** (助ける) → **helpanto** は ()

morti (死ぬ) → **mortinto** は ()

venki (勝つ) → **venkinto** は ()

→ **venkito** は ()

(2) エスペラントで言って下さい。

雨を見ながら、私は故郷を思う。

(雨 **pluvo**, 見る **vidi**, 故郷 **hejmloko**, 思う **pensi**)

(3) 受け身にして下さい。

Ĉiuj amas lin. (みんな彼を愛している。)

(6)

6. 原形副詞 (語尾が e でない)

[例] baldaŭ (間もなく) jam (すでに) nun (今) hieraŭ (昨日)
hodiaŭ (今日) morgaŭ (明日) ankoraŭ (まだ) ĉirkaŭ (およそ)
plu (さらに) tre (非常に)

Baldaŭ mi komencos lecionon. (間もなく授業を始めます。)

Jam tempo venis por komenci lecionon. (もう授業を始める時間が来ました。)

Hodiaŭ estas bela vetero. (今日は良い天気です。)

Hieraŭ estis varme. (昨日は暑かった。)

注) 最後の 2 つの文は無主語の文である。

天候などを言う場合、雨が降っているは、**Pluvas.** だけでよい。

英語のような **It rains.** の **it** はいらない。

7. 前置詞

[例] antaŭ (前に) Arbo staras antaŭ la domo. (家の前に木が立っています。)

Mi vizitis vin antaŭ tri tagoj. (私は 3 日前にあなたを訪ねました。)

post (後に) Ni ekiros post dek minutoj. (我々は 10 分後に出発します。)

場所の後には、malantaŭ を使うことが多い。

en (中に) Tri virinoj estas en la ĉambro. (部屋の中に 3 人の女性がいます。)

al (〜へ) Mi iras al lernejo. (私は学校に行っています。)

el (〜から) Gasto el Vjetnamio. (ベトナムからの客)

ĝis (〜まで) Ĝis revido! (また会うまで……さようなら)

de (〜から、〜の) Li laboras de la oka horo matene.

(彼は朝 8 時から仕事をする。)

Li estas filo de Petro. (彼はペトロの息子です。)

por (〜のために) apud (〜の傍に) ĉirkaŭ (〜の周りに)

ekster (〜の外に) inter (〜の間に) per (〜によって)

pri (〜について) sub (〜の下に) sur (〜の上に) など

☆前置詞 je

どの前置詞を使えばよいのかを決めることが出来ない場合には、意味が決まっていな
い前置詞 **je** を使う。 **je** は主に次の場合に使われる。

(1) 時間

Ŝi revenis je la deka horo. (彼女は 10 時に戻りました。)

(2) 数量 (長さ、重さ、高さなど)

Ŝi estas pli alta ol mi je 5 cm. (彼女は私より 5 センチ背が高い。)

(3) 動詞や形容詞の補語

Mi malsaniĝis je la stomako. (私は胃をこわしました。)

Li estas riĉa je sperto. (彼は経験に富んでいます。)

8. 疑問文

(1) 文頭に **ĉu** を付ければ疑問文になる。

Li estas studento. (彼は学生です。)

Ĉu li estas studento? (彼は学生ですか。)

答えは **jes** か **ne**

Jes, li estas studento. (はい、彼は学生です。)

Ne, li ne estas studento. (いいえ、彼は学生ではありません。)

Ne, li ne estas studento, sed laboristo.

(いいえ、彼は学生でなく働いています。)

・ **ĉu ne** (～ですね)

Li estas studento, ĉu ne? (彼は学生です、ね。)

(2) 疑問詞

kio	なに	kies	だれの	kial	なぜ
kiu	だれ、どの	kie	どこで	kiam	いつ
kia	どんな	kiel	どのように	kiom	どれだけ

Iam ie iu ial iel ion faris.

(あるとき、あるところで、ある人が、ある理由で、あるやり方で、あることをした。)

K を付けると疑問詞になる。

Kiam kie kiu kial kiel kion faris?

(いつ、どこで、誰が、何故、どうやって、何をしたか。)

***T** を付けると、 **Tiam tie tiu** ~ (その時、そこで、その人が……)

Ĉ を付けると、 **Ĉiam ĉie ĉiu** ~ (いつでも、どこでも、みんなが……)

***tio** は日本語のこれ、それ、あれに当たるが、特にこれと言いたい場合は **ĉi tio**

ĉi をつけると近いものになる。 **tie** (そこ) **ĉi tie** (ここ)

tiu jaro (その年) **ĉi tiu jaro** (今年)

☆ 感嘆文

Kia bela la floro estas! (その花は何ときれいだろう。)

Kiel rapide li kuras! (彼は何と速く走るだろう。)

{問 6} エスペラントで言ってみよう。

(1) あなたは日本人 (**japano**) ですか。

(2) あなたは日本人ですね。

(3) あの少年 (**la knabo**) は誰ですか。

(4) あなたはどこに住んでいますか。(住む **loĝi**)

(5) あなたの職業は何ですか。(職業 **okupo**)

(8)

9. 否定

*否定は **ne** で表す。

Mi ne amas musojn. (私はネズミが好きではありません。)

*全部を打ち消すときには、**neni-**を使う。

En la manĝejo estas neni. (食堂には誰もいません。)

Neniam mi mensogis. (私は一度もうそをついたことはありません。)

*あれもこれも打ち消すときは、**ne~**, **nek~**を使う。

もっと強調するときは、**nek~**, **nek~**を使う。

Mi ne trinkas kafon, nek teon. (私はコーヒーも紅茶も飲まない。)

{問7} 日本語に訳して下さい。

(1) **Mi havas nenion.**

(2) **Ŝi amis ne lin.**

(3) **Mi manĝis nek panon, nek viandon.**

(manĝi 食べる panon パン viando 肉)

10. 接続詞の例

kaj (そして) **aŭ** (または) **sed** (しかし)

ĉar (なぜなら) **se** (もしも) **ke** (~ということ)

Li estas knabo, kaj ŝi estas knabino. (彼は少年です、そして彼女は少女です。)

Kiun vi preferas, kafon aŭ teon? (あなたはコーヒーと紅茶とどちらがいいですか。)

Li amas ŝin, sed ŝi ne amas lin.

(彼は彼女がすきです、しかし彼女は彼が好きではありません。)

Mi amas vintro, ĉar mi povas skii.

(私は冬が好きです、なぜならスキーができるから。)

Se vi venos al mia hejmo, mi estos feliĉa.

(もしあなたが私の家に来るなら、幸せです。)

Mi kredas, ke vi diras veron.. (私はあなたが真実を言っていると信じます。)

11. 接頭辞、接尾辞の例

mal— 正反対 bona よい malbona 悪い
ek— 動作の始まり iri 行く ekiri 出発する
re— 復帰 veni 来る reveni 帰り来る
 繰り返し vidi 見る revidi 再会する
ge— 男女両性 patro 父 gepatroj 両親

—in— 女性 knabo 少年 knabino 少女
—eg— 度合いの大 varma 暖かい varmega 暑い
—et— 度合いの小 lago 湖 lageteto 池
—ej— 場所 lerni 学ぶ lernejo 学校
—ar— 集団、集合体 monto 山 montaro 山脈
—ad— 連続 paroli 話す parolado 演説
—aj— もの、こと manĝi 食べる manĝaĵo 食べ物
—an— 一員 rondo サークル rondano サークル員
—ec— 性質 varma 暖かい varmeco 暖かさ
—em— 傾向 laboro 労働 labolema 働き者の
—il— 道具 skribi 書く skribilo 筆記具
—ul— 性質の人 juna 若い junulo 若者
など

12. 合成語

合成語は、単語の単純な結合によって作る。

fervojo (鉄道) fero=鉄 vojo=道, papersako (紙袋) papero=紙 sako=袋

13. 関係詞

kiu, kie ,kiam, kio などの疑問詞には関係詞としての働きもある。

(例) La knabo, kiu staras tie, estas Karlo. (そこに立っている少年はカルロです。)

Mi vizitis la vilaĝon, kie li naskiĝis. (私は彼が生まれた村を訪れた。)

Sabato estas la tago, kiam mi estas la plej libera.

(土曜日は私が一番暇な日です。)

Ŝi komprenis (tion), kion mi diris. (彼女は私が言ったことを理解した。)

{問8} 訳して下さい。

(1) La lernanto, kiu portas okulvitrojn, estas japano.

生徒 かけている メガネ

(2) Tio, kion vi diris, estas absurda. (diri 言う absurda ばかげた)

(3) Mi vizitis la lernejon, kie mi lernis kiam mi estis knabo.

学校 学んだ 少年

<問の答え>

- {問1} (1) **Ŝi** parolas Esperanton pli lerte ol mi.
(2) **Kato** kuras pli malrapide ol hundo.
 Kato kuras malpli rapide ol hundo.
(3) Masao estas la plej saĝa knabo en la klaso.

- {問2} (1) 例 la kvina de decembro (12月5日)
(2) ① la kvara(horo) kaj kvindek sep
 ② kvinobla
 ③ kvar seponoj

- {問3} (1) ① niajn nomojn
 ② sian
(2) 誰かが私の財布を盗みました。

- {問4} (1) **Kanti** estas gaje.
(2) **Mia** hobbio estas ludi tension.
(3) **Mi** povas naĝi.

- {問5} (1) 助ける人=お手伝い、協力者
 死人
(2) **Vidante** pluvon mi pensas mian hejmlokon.
(3) **Li** estas amata de ĉiuj.

- {問6} (1) **Ĉu** vi estas japano?
(2) **Vi** estas japano, ĉu ne?
(3) **Kiu** estas la knabo?
(4) **Kie** vi loĝas?
(5) **Kio** estas via okupo?

- {問7} (1) 私は何も持っていません。
(2) 彼女が愛しているのは彼ではありません。
(3) 私はパンも肉も食べなかった。

- {問8} (1) メガネをかけている生徒は日本人です。
(2) あなたが言ったことはバカげている。
(3) 私は少年の頃学んだ学校を訪れた。

<単語集>

◇季節(sezono)

春 printempo

夏 somero

秋 aŭtuno

冬 vintro

◇曜日(semajno)

日 dimanĉo

月 lundo

火 mardo

水 merkredo

木 ĵaŭdo

金 vendredo

土 sabato

◇月(monato)

1月 januaro

2月 februaro

3月 marto

4月 aprilo

5月 majo

6月 junio

7月 julio

8月 aŭgusto

9月 septembro

10月 oktobro

11月 novembro

12月 decembro

◇東 oriento

西 okcidento

南 sudo

北 nordo

◇前後左右

前に antaŭe 後に malantaŭe

右に dekstre 左に maldekstre

上に supre 下に malsupre

◇色(koloro)

黒い nigra

白い blanka

赤い ruĝa

青い blua

黄色い flava

緑の verda

茶色い bruna

灰色の griza

◇家族(familiano)

父 patro

母 patrino

兄弟 frato

姉妹 fratino

息子 filo

娘 filino

祖父 avo

祖母 avino

孫 nepo

◇体(korpo)

頭 kapo

顔 vizaĝo

目 okulo(j)

耳 orelo(j)

口 buŝo

唇 lipo(j)

首 kolo

肩 ŝultro(j)

胸 brusto

腕 brako(j)

手 mano(j)

指 fingro

脚 kruro(j)

足 piedo(j)

髪の毛 haro, hararo

歯 dento

◇動詞50語 プラス1

ami 愛する	labori 働く	resti 留まる
demandi 質問する	legi 読む	ricevi 受け取る
devi ねばならぬ	lerni 学ぶ	ridi 笑う
deziri ~したいと思う	levi 持ち上げる	scii 知っている
diri 言う	loĝi 住んでいる	sekvi 従う、後に続く
doni 与える	meti 置く	sendi 送る
esti ある、~である	militi 戦う	sidi 座っている
fari 為す、作る	montri 示す	skribi 書く
fini 終わる	morti 死んでいる	stari 立っている
ĝoji 喜ぶ	movi 動かす	ŝajni ~と見える
havi 持つ	okazi ~が起きる	teni 支える
helpi 助ける	paroli 話す	veni 来る
iri 行く	peti 頼む	veturi 乗り物で行く
komenci 始める	porti 運ぶ	vidi 見る
kompreni 理解する	povi 出来る	vivi 生きている
koni 知っている	preni 取る	voli 望む
kredi 信じる	respondi 返事する	
		aŭdi 聞く

◇形容詞25語

alia 他の	kelka 2~3の	rapida 速い
alta 高い	klara 明らかな	riĉa 豊かな、金持ちの
bela 美しい	lasta 最後の	ruĝa 赤い
bona 良い	libera 自由な	sama 同じ
facila たやすい	longa 長い	tuta 全部の
feliĉa 幸福な	multa 多い	
forta 強い	nova 新しい	
granda 大きな	ofta しばしばの	
grava 重要な	plena 一杯の	
juna 若い	proksima 近い	

<付録>

◇エスペラントで言ってみよう

- 1.すみません、あなたのお名前は？（すみません pardonon あなたの via 名前 nomo）
- 2.私の名前は田中です。（私の mia）
- 3.私は日本から来ました。（来る veni 日本 Japanio から el）
- 4.私は東京に住んでいます。（～に en・・・の中に 住む logi）
- 5.あなたの職業は何ですか？（職業 okupo）
- 6.会社員です。（会社員 oficisto）
- 7.私はエスペラントを3か月前に学び始めました。
（月 monato 前に antaŭ 学び始める eklerni）
- 8.あなた（の言うこと）がよく分かりません。（よく bone 理解する kompreni）
- 9.どうぞゆっくり話して下さい。
（どうぞ・・・して下さい bonvolu ...i ゆっくり malrapide）
- 10.あなたの趣味は何ですか？（趣味 hobio）
- 11.私の趣味は音楽です。（音楽 muziko）
- 12.あなたはピアノを弾きますか？（ピアノ piano 弾く ludi）
- 13.いいえ、ピアノは弾きませんが、ギターを弾きます。（ギター gitaro）
- 14.お会いできて嬉しいです。（会う vidi・・・見る 喜ぶ goji）
- 15.ありがとうございます。私もです。（・・・も ankaŭ）

◇Voĉlegu! (音読しよう)

Estis tre bela vetero kaj estis malvarmete. Mi promenis kun miaj onklo kaj onklino sur la marbordo. La maro estas kvieta.

Ni vidas grandan ŝipon sur la maro. Ĝi havas tri longajn mastojn. Kvar knaboj kaj du knabinoj sidas en malgranda boato. La geknaboj estas ĝentilaj kaj diligentaj studentoj.

La geonkloj kaj mi vizitis la zologian ĝardenon; en ĝi ni vidis kvin elefantojn, ok tigrojn kaj ses kamelojn. En sia nesto sur branĉo sidis naŭ birdetoj kaj manĝis insektojn.

Ni iris en la parkon. Tre bele floris rozoj, lilioj, dalioj.

Antaŭ la banko staris blinda violonisto kun violono.

Estas jam la sepa horo kaj estis mallume. En hotelo, teatro kaj hospitalo lumas elektraĵoj kaj gaslampoj, ----Jam estas tempo iri al la domo, diris mia onklo. Dome ni trinkos varman kafon aŭ teon, manĝos supon, bifstekon kaj panon kun butero, kaj ĉu vi legos al mi ĵurnalon? ----Ne, respondis la onklino, mi devas skribi leterojn. ----Bone, mia onklo, mi diris, mi legos al vi ĵurnalon; ni rapidu.

(訳)

たいそう (tre) 美しいお天気で涼しく (mal' varm' et'e) ありました。私は私の叔父叔母と(共に)海岸(mar'bordo) (の上)を散歩しました。海は静かです。吾々は海上に大きな船(Ŝipo)を見ます。(それは)長いマストを三本もっている。少年が四人少女が二人小さな (mal'granda) ボート(boato)に乗っ(坐し)ている。この(la)少年少女たち(ge'knaboj)は丁重で(ĝentilaj) 勤勉な(diligentaj) 学生(studentoj)です。叔父叔母(ge'onkloj)と私とは動物園(動物学の zoologi'a 園 ĝardeno)へ行きました(訪うた);そこで(その中で)吾々は象を五匹、虎(tigro)を八匹、駱駝を六匹見ました。枝(branĉo)の上の自分の巣(nesto)の中に小鳥が(bird'eto)九羽(坐って)おり昆虫(insekto)を食べてました。吾々は公園へ(en la parkon)行きました。たいそう美しくバラ、百合、ダリヤが咲いていた(flori 咲く)。銀行(banko)の前にめくらの(blinda)ヴァイオリンひき(violon'isto)がヴァイオリンを持って(kun)立っていました。もう七時ですそして暗う(mal'lume)ございます。ホテルや劇場や病院では(en)電(気のelektra)燈やガス燈(gas'lampo)がついている(照っている lum'i)。『もう家へ帰る(行く)時刻(tempo)です』と私の叔父は申しました。『おうちで(dom'e)暖いコーヒーかお茶(teo)かを飲みスープとピフテキとバター(butero)をつけた(kun)パンを食べよう;そしてお前はわしに新聞を読んでもくれるだろうね(legos al mi)』。『いいえ、と叔母は答えました、私は手紙を(letero)書かなきゃなりません』『いいわ、叔父さん、と私は云いました、私が新聞を読んであげます;急いで行きましょう(rapidi 急ぐ)』
